

主体性を養う次世代の教育制度とは

宮城県仙台第三高等学校 F11班

1. 序論・仮説

<今までの教育>

量産型・均質的



<これからの教育>

主体性

まとめ・結論

教育において自主性を養うには
計画・意欲・方法の三要素が揃っている、

- ・カリキュラム選択
- ・探求活動
- ・定期テスト廃止

が行われるべきではないだろうか。

2. 材料と方法

<千代田区立麴町中学校の例>

学校の代名詞

宿題 定期テスト クラス担任制

やらされるのではなく、自ら学ぶ姿勢を育てる

主体性を育てることが目的

<リベラルアーツ>

真の教養

自由人として生きる

答えのないものへの解決力

多岐にわたる教育

メリット

視野が広がる

デメリット

専門性の精度が下がる

デメリットもあるが増加傾向にある

<調査内容>

対象：仙台第三高校2学年の先生方

質問：①上記の中学校の取り組みについてどう思うか（理由含む）
②文理を分けずに行う学習について

3. 結果・考察

≪主体的な学びを構成する3要素≫

計画

意欲

方法

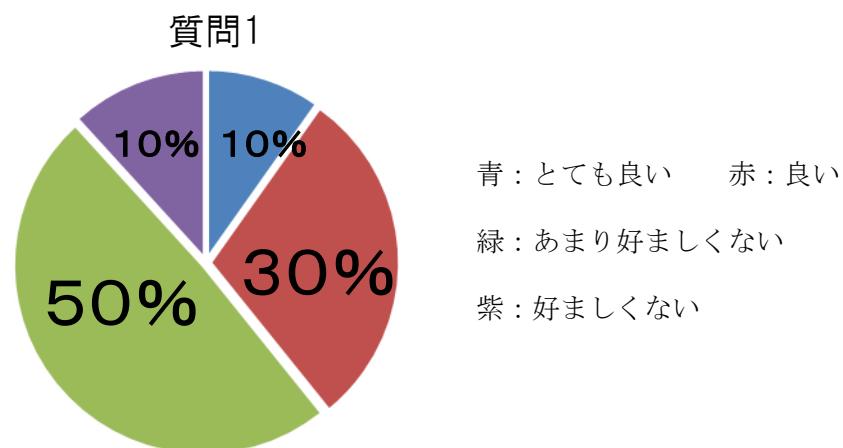
この3要素を満たす画期的な学びの仕組み
⇒①カリキュラム選択

- ②探求活動
- ③定期テスト廃止

①必修科目＋選択科目（160以上）

②参加型→参画型（課題を探し、解決方法を考え、企画する）

③宿題・定期テストの廃止



質問2

幅広い教養を得られるから良い
しかし
入試のことなどを考えると実現はかなり難しい

参考文献

<http://www.mext.go.jp> 「文部科学省ホームページ」 <http://www.obirin.ac.jp/> 「桜美林大学ホームページ」 <http://www.osaka-matsubara.ed.jp/index.php> 「大阪府立松原高校ホームページ」
<http://www.fureai-could.jp/koujimachi-j/> 「千代田区立麴町中学校トップページ」 <https://berd.benesse.co.jp/> 「ベネッセグループホームページ」

閲覧日 すべて2019年6月21日（金）